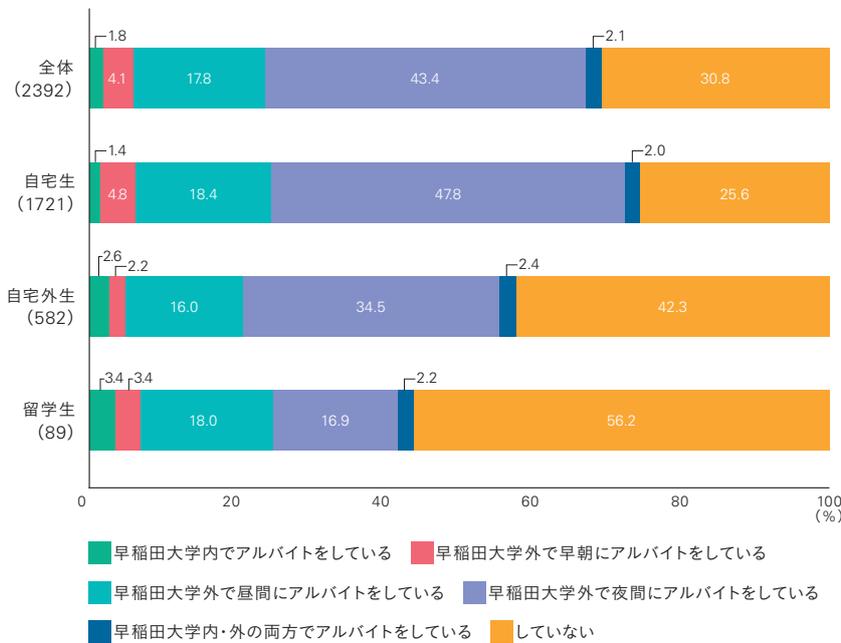


第8章 アルバイト状況について

本章では、学部学生の経済状況についてまとめました。

※学部学生の集計結果です。

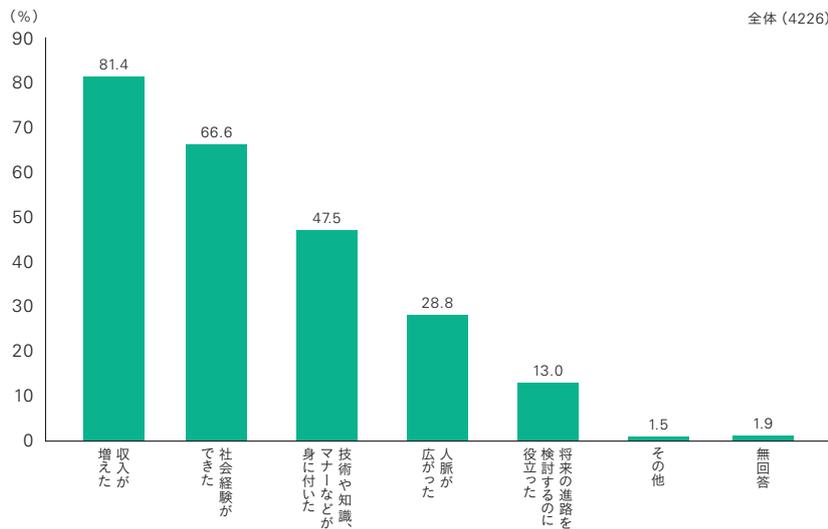
あなたは現在アルバイトを行っていますか？



全体ではアルバイトを「していない」と回答した学生が、自宅生25.6%、自宅外生42.3%、留学生56.2%を占めています。早稲田大学内でアルバイトをしている学生は、学内外両方で行っていると回答したものを加えても3.9%にすぎません。大学外で行っているアルバイトは、夜間43.4%、昼間17.8%を占めています。

アルバイトをしてよかったことは何ですか？

(複数回答可)



「収入が増えた」という回答が81.4%を占め、「社会経験ができた」より収入面でのメリットを重視している姿が見取れます。しかしその一方、「社会経験ができた」という回答が66.6%、「技術や知識、マナーなどが身に付いた」という回答が47.5%を占めるなど、単に経済的な理由でアルバイトをしているだけでなく、社会経験としてアルバイトを位置付けている学生が数多くいることも明らかとなっています。

従事している業務を見てみると、文系と理系とで違いが見られ、理系ではRA・SAなど研究・教育関係に従事する割合が高くなっています。また、アルバイトをして「社会経験ができた」「技術や知識、マナーなどが身に付いた」と回答した学生が多い

のに鑑みると、学生参画・ジョブセンターではスチューデント・ジョブを、一般のアルバイトでは得ることのできない貴重な体験ができるキャリア支援の場と位置付けることができるでしょう。